

シンポジウム「江戸・東京と江戸城・皇居」を開催

11月1日(木) 14:00～ 首都大学東京 南大沢キャンパス

首都大学東京では、江戸城・皇居を中心として「の」の字状に広がっていた江戸・東京の過去・現在・未来を考えるシンポジウム「江戸・東京と江戸城・皇居」を開催します。

著名な建築史家・建築家である 藤森照信氏による基調講演のあと、パネルディスカッションでは、「ミカドの肖像」の著者である東京都副知事 猪瀬直樹氏、ベストセラー「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」の著者で明治天皇の玄孫である竹田恒泰氏を迎え、「江戸城・皇居から江戸・東京を考える」と題し様々な視点でお話いただきます。

参加費無料・要事前申し込み。

日時：平成24年11月1日(木) 14:00～16:30 (13:30開場)

場所：首都大学東京 南大沢キャンパス

東京都八王子市南大沢1-1 京王相模原線 南大沢駅より徒歩5分

内容：基調講演 「首都東京と皇居」

講師 藤森照信氏 (工学院大学教授(建築)・東京大学名誉教授)

パネルディスカッション 「江戸城・皇居から江戸・東京を考える」

パネリスト 藤森照信氏

猪瀬直樹氏 (作家・東京都副知事)

竹田恒泰氏 (作家・慶應義塾大学講師)

モデレーター 上野淳 (首都大学東京副学長)

申込方法：必要事項(郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、参加人数)を明記の上 Eメール、FAX 又は はがきでお申し込みください。

Eメール symposium@jmi.tmu.ac.jp、FAX 03-5388-1615

はがき 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

都庁第一本庁舎北側35階 首都大学東京 シンポジウム受付担当宛

【問い合わせ先】

公立大学法人首都大学東京 経営企画室 企画財務課

Tel: 03 (5320) 7081 都庁内線: 67-610